

知床の窓から見えるもの

2022年4月26日（水曜日）

今回ブログを担当するのは、帰省して羅臼在住10年目看護師です。春になりましたね。フキノトウがお目見えし、鹿やキツネがウロウロ道路サイドに…、羅臼では日常の出来事です（笑）。診療所の窓から見える羅臼岳はまだまだ真っ白に染まっていますが、知床横断道路もまもなく開通予定、春らしい陽気が気分を盛り上げてくれますね。

4月上旬、車運転中に「トドがいっぱいいるよ！」と後部座席にいた子供達の声。
トド観察開始。

おお～！30-40頭いるじゃないですか！こんな大群で何をしているのだ！

知床の海に詳しい方がいれば教えてほしい…と思いながら興奮してしばらく眺めていました。その海ではタコがいっぱいいるとか…。高そうな望遠レンズがついたカメラを車からカシャカシャ撮影している方もいましたね。

ああ…欲しい！カメラ…（涙）

羅臼町では、イルカやシャチも現れることで有名になっているようです。「クジラの見える丘公園」という名のスポットがあり、陸地でも海の生物をみることができなんて素敵ですね。天気の良い日に、国後島や海の景色をサイドにドライブ、良い気分転換になりました。

